

特集 2

6月は環境月間です

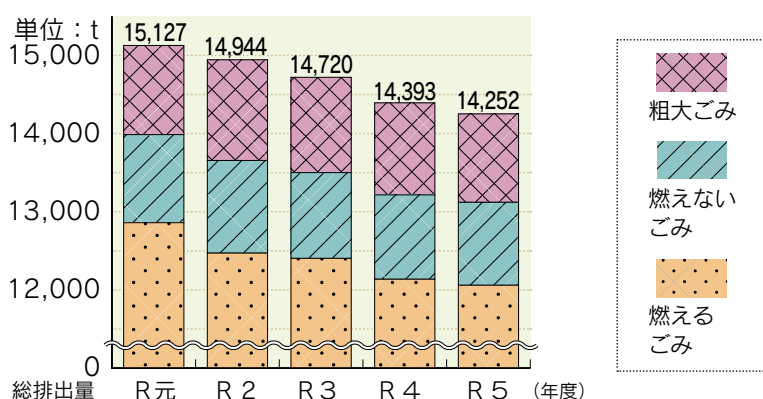


毎年6月5日は、国連が『世界環境デー』と定めています。私たちの国でも、環境基本法でこの日を『環境の日』と定め、6月の1か月間を『環境月間』として、全国各地で普及啓発活動が展開されています。

皆さんもこの機会に、身の回りの環境について今一度考えてみましょう。

● 問合せ 環境政策課 生活環境係・脱炭素社会推進室 (☎ 23-2144)
リサイクル推進係 (☎ 23-2145)

【グラフ】ごみの総排出量の推移



令和5年度の市内のごみの総排出量は、年間で1万4252トン（グラフ）でした。令和4年度と比べて約141トン減少しています。

市民一人ひとりのリサイクルに対する意識の向上が、ごみの減量につながります。さらにごみを減らしていくことを目標に、リサイクルを心がけましょう。

市のごみの排出量

◆ 取り組み① ◆ 生ごみダイエット作戦

燃えるごみの約4割は水分です。生ごみを出すときは、水切りをしてごみの減量に努めましょう。簡単にできる水切り方法を動画で紹介しています。

動画は市ホームページから見るができます。

動画はこちらから→



◆ 取り組み② ◆ ペットボトルの出し方

中が汚れているペットボトルは、リサイクルができません。ペットボトルを出すときは、次の点に注意してください。

▷水ですすいで、きれいにしてから出しましょう。

▷ラベルとキャップは外して、燃えるごみに出しましょう。



◆ 取り組み③ ◆ 『てまえどり』活動

日本では、年間約523万t（令和3年度推計値）の食品ロスが発生しています。

市は、食品ロスを削減するため、食品小売店などにおいて賞味期限や消費期限が短い商品を棚の手前から積極的に選ぶ購買運動『てまえどり』活動を推進しています。皆さんもすぐに食べる場合などには『てまえどり』活動を心がけましょう。

ごみを減らしましょう

私たちはふだんの生活の中で、さまざまなものを消費しながら暮らしています。例えば、レジ袋は石油から、新聞紙や雑誌の紙は主に木材が原料のパルプから作られています。それは、すべて限りある貴重な資源です。資源を有効に活用するためには、

できるだけごみを出さないことやリサイクルできるものは正しくリサイクルすることが大切です。

市は、リサイクルサンデーをはじめ、さまざまな取り組みを推進しています。皆さんもできることから始めてみませんか。

◆ 取り組み ④ ◆ リサイクルサンデー

リサイクルサンデーは、地区ごとに毎月1回決められた日曜日に、新聞紙や雑誌、空き缶、瓶などの家庭から出た資源ごみを分別回収してリサイクルをする取り組みです。令和5年度は、各行政区や子ども会など174団体が取り組み、1年間に回収された資源ごみの量は436tでした。資源化するだけでなく、地区の収入にもつながるリサイクルサンデーを積極的に活用しましょう。

回収品目7種類

- ① 新聞紙（新聞、折り込みチラシ）
- ② 段ボール
- ③ 雑誌類（週刊誌、カタログ、雑紙〔ティッシュの空箱、包装紙など〕）
- ④ アルミ缶
- ⑤ スチール缶
- ⑥ 一升瓶（茶色）
- ⑦ ビール瓶



- ※ 紙類を縛るときは、ビニール紐や紙紐などで十文字に結んでください（ガムテープは、使用しないでください）。
 ※ 缶類・瓶類は、水ですすいでください。
 ※ アルミ缶とスチール缶は、きちんと分別してください。

ーリサイクルサンデーのメリットー

- ① 紙類や缶類の資源化
- ② 瓶の再利用
- ③ 回収量に応じた地区の収入

回収日

- 第1日曜日 南波多町、大川町、松浦町
 第2日曜日 伊万里地区、牧島地区、大坪地区、立花地区
 第3日曜日 大川内町、黒川町、波多津町
 第4日曜日 二里町、東山代町、山代町

※住んでいる行政区が取り組んでいる回収対象品・場所・時間は、区長さんか環境政策課に問い合わせてください。

◆ 取り組み ⑤ ◆ 不要になったパソコンの無料回収

リネットジャパンリサイクル株式会社と協定を締結し、家庭で不用になったパソコンの宅配便による無料回収を行っています。また、プリンターなどの周辺機器のほか、小型家電も一緒に回収できます。

【回収手順】

- ①インターネットから、リネットジャパン（<http://www.renet.jp/>）に申し込む
- ②パソコンなどをダンボール箱に詰める
- ③希望する日時に宅配業者が自宅に来て回収する

リネットジャパンリサイクルのホームページ
 はこちらから→



- ※無料で回収できるのは、パソコンを含む段ボール1箱（3辺の合計が140cm、重さ20kg以内）までです。
 ※パソコンの中のデータは自分で消去してください（データ消去ソフトの無料提供サービスがあります）。
 ※詳しくは、リネットジャパンリサイクル株式会社のホームページで確認してください。
 電話による問い合わせは、専用窓口0570-085-800に、午前10時～午後5時の間に電話してください。

ストップ 不法投棄

不法投棄とは、ごみを適正に処理せず、道路脇や山林などに捨てる行為のことです。

ごみのポイ捨てや自分の土地にごみを捨てることも不法投棄です。不法投棄されたごみは、景観を損ねるだけでなく、悪臭や周辺の土壌汚染を引き起こすなど、生活環境に悪影響を及ぼします。

市は、パトロールや防犯カメラの設置により、不法投棄の防止に努めています。

皆さんも『不法投棄をしない、させない』を意識して防止活動に取り組みましょう。

◆不法投棄を防止するために

不法投棄物は、投棄者が不明の場合、投棄されている土地や建物の所有者が処分しなければいけません。定期的に草刈りをしたり、警告看板を設置したりするなど、日頃から意識して管理することが大切です。

野外焼却は法律で 禁じられています

家庭から出るごみを野外焼却することは、下記の例外を除いて法律で禁止されていますので、絶対にしないでください。また、個人の敷地内で、ドラム缶を使い焼却することなども野外焼却にあたります。

例外で認められていても、近所の迷惑にならない範囲で行うとともに、火災の原因にならないように、きちんと消火してください。

◆野外焼却の例外

- ・少量の落ち葉や刈り草などの焼却
- ・宗教上の行事での焼却（しめ縄など）
- ・河川管理者が行う管理のための草木の焼却
- ・農家が行う伐採した枝木の焼却など

脱炭素につながるライフスタイルへの転換を

脱炭素社会の実現に向けて 私たちができること

脱炭素社会の実現のために、日々の生活の中でできることがたくさんあります。まずはできることから取り組んでみましょう。

ここではどのような取り組みがあるかや、取り組むことによる年間の二酸化炭素の削減量や電気料の節約額などを紹介します。詳しくは、項目ごとに掲載している2次元コードで確認してください。



デコ活とは『脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動』の愛称です。二酸化炭素(CO₂)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を含む"デコ"と活動・生活を組み合わせた新しい言葉です。暮らしが豊かになり、脱炭素などに貢献する『デコ活アクション』に取り組みましょう。



ZEH(ゼッチ)の検討

検討
しよう

『ZEH(ゼッチ)』とは、NetZeroEnergyHouse(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の略語です。

ZEHは、高断熱・高气密・高効率設備と太陽光パネルなどでエネルギーを作り、住まいのエネルギー収支がゼロになる家のことです。



地球にやさしい

CO₂削減量(年間)

《ZEH化》

3, 543 kg

家計にやさしい

節約額(年間)

《ZEH化》

225, 070円

グリーンカーテンコンテスト

やっ
て
み
よう

市は、昨年に引き続き、コンテストを実施します。最優秀賞の受賞者には、5,000円分のギフトカードを贈呈します。自宅や事業所などで育てたグリーンカーテンの写真を撮って応募してください。

- 応募期間 8月1日(木)～31日(土)
- 応募部門 ①家庭部門②事業者・団体部門

応募方法などの詳細は市ホームページで確認してください。

【応募作品の例：昨年の最優秀作品】



省エネ家電に買い換え

検討
しよう

家電の省エネ性能は年々進化しています。『統一省エネラベル』をご存じですか。統一省エネラベルは、省エネ性能と年間目安エネルギー料金が一目でわかり、また、省エネ性能を『星』の数で示しています。星の数字が大きいほど、電気代がお得になります。対象製品は、電気冷蔵庫、照明器具、テレビ、エアコンなどの9品目です。ラベルは小売店の店頭やカタログなどに表示されています。

地球にやさしい

CO₂削減量(年間)

《エアコン》

70 kg

《冷蔵庫》

108 kg

家計にやさしい

節約額(年間)

《エアコン》

2, 883円

《冷蔵庫》

11, 413円



脱炭素への取り組みはSDGsの達成に欠かせません

市は『SDGs推進都市』を重点施策のひとつと位置づけ、若者が希望を持って暮らすことができる、豊かで活力のある誰一人取り残さない『未来につながる持続可能都市』を目指しています。

将来にわたり持続可能な都市として成長を続けていくため、カーボンニュートラルの実現に向け取り組む必要があります。



【出所：国際連合広報センター】

LED 照明に交換



やってみよう

電球形 LED ランプは、一般電球に比べて、消費電力が約 85% 低く、寿命も約 40 倍とされています。家計にお得であることはもちろん、電球交換の手間も省けます。

一般電球から電球形 LED ランプへ交換した場合と蛍光灯シーリングライトから LED シーリングライトへ交換した場合も効果があります。

地球にやさしい

CO₂ 削減量 (年間)

《電球形LEDランプ》

40 kg

《LEDシーリングライト》

29 kg

家計にやさしい

節約額 (年間)

《電球形LEDランプ》

2,883 円

《LEDシーリングライト》

2,108 円

太陽光パネルの設置

検討しよう

エネルギー源が半永久的で、クリーンな太陽光で発電することで、CO₂の排出を減らし、また、電気代を抑えることができます。

◆ 暮らしのメリット ◆

▷ 年間の電気代の削減ができる

▷ 自家発電することで、余剰分を売電することが可能



地球にやさしい

CO₂ 削減量 (年間)

《太陽光発電》

1,275 kg

家計にやさしい

節約額 (年間)

《太陽光発電》

80,990 円

エアコンの使い方の工夫



やってみよう

◆ 冷房時の工夫 ◆

▷ ドア・窓の開閉を少なくする

▷ レースのカーテンやすだれなどを付けて日差しをカットする

▷ 外出時は、昼間でもカーテンを閉めておく

▷ 扇風機を併用する

※外気温度 31℃ の時、エアコン (2.2kW) の冷房設定温度を 27℃ から 28℃ にした場合 (使用時間: 9 時間/日) を想定しています。

◆ 暖房時の工夫 ◆

▷ ドア・窓の開閉は少なくする

▷ 厚手のカーテンを使用する (床まで届く長いカーテンの方が効果的)

▷ 扇風機を併用し、暖まった空気を循環させる

※適宜、換気をしましょう。
※外気温度 6℃ の時、エアコン (2.2kW) の暖房設定温度を 21℃ から 20℃ にした場合 (使用時間: 9 時間/日) を想定しています。

地球にやさしい

CO₂ 削減量 (年間)

《夏の冷房》

15 kg

《冬の暖房》

26 kg

家計にやさしい

節約額 (年間)

《夏の冷房》

940 円

《冬の暖房》

1,650 円

